



応募団体 株式会社フロンティア・フィールド 日病モバイル



登壇者プロフィール

氏名：佐藤 康行

所属：株式会社
フロンティア・フィールド

役職：代表取締役社長 / CEO

NTT入社後、ドコモ・システムズへの出向などを経て、NTTドコモでは、横浜みなとみらい、仙台スマートシティプロジェクト、デンマークにおける医療系海外プロジェクトなどに携わる。その後、日本アルトマーク社に出向し、事業部長として医療情報提供ビジネスに従事。

49歳の時に、情報通信業界と医療業界双方の知見・経験を活かし、医療に役立てる事業を営みたいという思いから、フロンティア・フィールドを起業。

団体概要

株式会社フロンティア・フィールドは、医療分野を専門とするITベンチャーとして、2016年に設立されました。「事業を通じ、世界の人々の健康寿命延伸に貢献する」をミッションに掲げ、医療機関向けに専用スマートフォンを提供する「日病モバイル」事業の他、医療機関の施設内における電波の不感知問題を解決する「日病アンテナ」事業やSES事業を行っています。「日病モバイル」「日病アンテナ」の展開にあたっては、国内有数の病院団体である日本病院会様と業務提携契約を締結し、ICTパートナーを務めています。

私たちフロンティア・フィールドは、2020年1月から医療機関専用スマートフォン「日病モバイル」の提供を開始しました。

日本は世界最多の病院を抱える医療大国である一方、病院内には業務の効率化や働き方改革の面で多くの課題があります。

日病モバイルは、セキュリティを担保しつつ、専用アプリで院内業務のDXを支援します。

日病モバイルの導入により、セキュアな環境下でのビデオ通話、モバイル端末からの電子カルテ利用、種々の意思決定のワークフロー化など、様々な面で従来の院内業務のあり方が変わります。

また病院には、現在の主な連絡手段であるPHSが2021年1月にサービスを終了するという問題もあります。

このPHSに代わる連絡手段としても、日病モバイルは医療従事者の業務をサポートします。